

2012 10月 OIT Website
<http://www.oit.ac.jp>

記事 Pick Up

- 学園祭特集!! ②③
- 工学実感フェアを開催 ④
- ものづくりプロジェクト活動特集!! ⑤
- 知的財産学部が10周年記念シンポジウムを開催!! ⑥
- 体育会・文化会各部が交流行事を実施 ⑦
- コミュニケーションマーク・タグライン・ロゴタイプを制定 ⑧

およど

ひとことメッセージ

建築の設計には体験が重要
 です。沢山の建物を見に行き、
 空間を感じてください。

その空間で行われている行
 為や、香り・素材の肌触りも含
 めて空間の記憶が身につきます。
 体験は創造の源です。

工学部 空間デザイン学科 教授
 道家 駿太郎(専攻:建築計画)



城北祭実行委員会(上)と北山祭実行委員会(下)



城北祭 大宮 キャンパス

SHIROKITA FESTIVAL

10.26(金) 27(土) 28(日)

城北祭実行委員会 委員長 佐藤雄三(K3)



本年は、学園創立90周年の節目です。大阪工業大学の歴史的な年に、実行委員長として城北祭を開催させていただいたこと大変感謝いたしております。

今年の目玉企画の一つ「吉本お笑いライブ」は、過去最多の5組の芸人が登場します。また、昨年最大の盛り上がりを見せた豪華歌手による「アーティストライブ」も見逃せない企画となっています。その他、地域ご協力の企画、お客様向けの企画など盛りだくさんの3日間となっていますので、是非足をお運びください。

SHIROKITA FESTIVAL schedule

※都合により変更となる場合があります。

25 木	15:00~16:30	オープニングパレード (大学周辺~千林商店街) ※雨天時は7号館1階で実施
	9:00~18:00	ソフトボール大会 (淀川河川敷第3・4・5グラウンド、雨天中止)
26 金	13:00~15:00	のど自慢大会 (東中庭)
	15:00~16:30	インディーズライブ (東中庭)

たくさんの人々とひとつになって、大きな虹をかけたい

大宮キャンパスの学園祭「城北祭」の今年のテーマは「虹のパズル」。虹はさまざまな条件がそろって見ることができ、パズルはすべてのピースが集まって完成します。城北祭にかかわるたくさんの人々がひとつになって、大きな虹をかけ、見る人をHAPPYにしたい、という意味でこのテーマが決定しました。

ステージ企画は毎年恒例となった「吉本お笑いライブ」や「カラオケ大会」など楽しいイベントが盛りだくさんです。さらに、模擬店の出店数もアップし、今年もにぎわいを見せる城北祭を満喫できるに違いありません。また、期間中は工学部の学生・教職員による体験や実験のプログラム通じて科学の面白さや工学の豊かさを実感できる「工学実感フェア」が同時開催されます。

学園祭期間中は友人や家族を誘って、みんなで城北祭を楽しもう!!



<http://shirokitasai.jimdo.com/>

城北祭連絡先 TEL.06-6953-8770

27 土	10:30~11:30	吉本お笑いライブ①(東中庭)
	11:30~12:30	東方吹奏楽団(東中庭)
	13:00~14:00	OITコレクション(東中庭)
	16:00~18:00	相撲大会(東中庭)
28 日	10:00~17:00	大学対抗ロボットバトル in 大工大 (1号館1階エントランス)
	10:30~11:30	吉本お笑いライブ②(東中庭)
	12:00~12:45	体操部演舞(東中庭)
	13:00~15:30	アーティストライブ(東中庭)
	15:30~18:00	演武祭(東中庭/雨天時は7号館1階ピロティ)

北山祭 枚方 キャンパス

KITAYAMA FESTIVAL

11.3(土)祝

北山祭実行委員会 委員長 増本亮裕(IC2)



今年度の北山祭のテーマは「共創」です。多くの方々と共に協力して一つのを創り上げようということで、私達、北山祭実行委員会と来場者の皆さまにご協力いただき、一つの絵を制作するイベントを企画しました。また、今年のステージイベントでは吉本芸人の方にパフォーマンスをしていただくというイベントも企画しています。皆さまのご来場を心からお待ちしています。

楽しさや喜びを分かちあいたい

北山祭のテーマは「共創」です。友達や家族と一緒に作り、楽しさや喜びを分かちあえるイベントを多数企画しています。

情報科学部の研究内容を学生と先生の分かりやすい解説付きで体験できる「Oh! ITカーニバル」や、枚方キャンパスを埋め尽くすほどの店舗数の「フリーマーケット」、毎年大好評のジャグリング等のパフォーマンスに加えて、新企画の吉本芸人ライブパフォーマンス等の「ステージイベント」、「模擬店」、「サークル団体の展示会」など、今年も盛り上がること間違いなしの11月3日の北山祭に注目です!

新企画「吉本お笑いライブ」開催!!

枚方キャンパス学舎東側に特設ステージを設営し、新企画の「吉本お笑いライブ」を開催します。「ジャルジャル」「椿鬼奴」「GAG少年楽団」の3組が出演予定で、もちろん観覧無料です。ライブならではの生のお笑いを体感してください。



ジャルジャル



椿鬼奴



GAG少年楽団

<http://www.is.oit.ac.jp/~club/~kitayamasai/>

北山祭連絡先 TEL.080-3104-9284



注目! 吉本お笑いライブ



パンクブーブー



笑い飯



ウーマンラッシュアワー



ヒューマン中村



女と男

毎年恒例となった吉本お笑いライブ。今回は10月27日、28日の2日間で合計5組もの吉本お笑い芸人が大宮キャンパス東中庭特設ステージにやってくる。出演者は「パンクブーブー」「笑い飯」「ウーマンラッシュアワー」「ヒューマン中村」「女と男」が出演予定。もちろん観覧無料。生のお笑いを体感しに、友人を誘って笑いに行こう。



宇田成徳氏講演会

～特許・実用新案取得のエキスパート～



“自然が解れば「創造」は誰でもできる”が持論の工学博士で、企業で在職中は特許・実用新案取得約490件、また、約180件にのぼる登録件数をもつ宇田成徳氏が本学で発明・発見のさまざまなお話をしてくれます。入場は無料です。ものづくりをするうえで特許を知ることが重要なことです。学業の視野を広げるためにも10月27日は121教室(13:00～)へ集合だ。

宇田 成徳氏(うだ しげのり)

- 1961年 広島大学 工学部応用化学科卒業
同年、松下電器産業(現パナソニック株式会社)に入社、洗濯機事業部・技術部を経てモーター技術研究所など1999年に定年退職するまでの間に特許・実用新案取得約490件、登録件数約180件
- 1990年 「日本電機工業会奨励賞」受賞
- 1992年 「大阪優秀発明賞」受賞
- 1996年 「米國1996R&D100Award」受賞
- 2008年 パナソニックエクセルスタッフ株式会社 顧問
パナソニックエクセルテクノロジー株式会社 講師 など

26金

27土

28日

の3日間
10:00～18:00

※28日(日)は
10:00～17:00まで

- 工学祭・芸能祭展示 (6号館1階、15・16階など)
- 工大七不思議(おばけ屋敷) (1号館5階)
- 教室展示 (1・6・7・8号館、ルラーシェ・淀ビスタなど)
- 模擬店 (東・西中庭周辺)
- フリーマーケット (1号館1階駐輪場)
- お子様工作企画 (1号館2階・1階エントランスホール)
- 保育園児作品展示・招待 (1号館2階多目的室など)

注目!

アーティストライブ

観覧無料

東中庭ステージにて、今年は26日と28日の2日間、アーティストライブを開催します。出演者は、Dream、上田和寛など目白押しで、観覧無料。今年のライブも必見です。



KITAYAMA FESTIVAL schedule

※イベント内容や時間は都合により変更となる場合があります。

時間	ステージ(学生駐車場)	1号館周辺	食堂・談話室	学生駐車場
9:45～	開祭式	フリーマーケット	Oh! ITカーニバル	模擬店
10:10～10:40	演舞祭(応援団)	(10:00から)		
11:00～12:00	吉本芸人のお笑いライブ(ジャルジャル、椿鬼奴 他)			
12:20～12:50	ジャグリングサークル(TOSS)			
13:00～13:30	情報科学部吹奏楽団			
13:40～14:20	クイズ大会			
14:30～15:00	ギター弾き語り(片岡ちなみ【外部有志】)			
15:10～16:10	ビンゴ大会			
16:20～	閉祭式	(16:30まで)	(16:30まで)	(16:00まで)

Oh! ITカーニバル

情報科学部の研究が大々的に公開されるイベント「Oh! ITカーニバル」が、1号館1階の食堂と、2階の学生談話室で開催されます。今年も約40の研究・プロジェクトの研究結果が各ブースで発表される予定で、ナビゲーションなど様々な目的をもったロボットのデモンストレーション、立体画像の展示、運動促進を目的とした歩行測定など多種多様な内容となっています。学生と先生の詳しい説明に加えて、体験できるブースも多数ありますので、情報科学部の研究を満喫できること間違い無し! ぜひご来場ください。

巨大フリーマーケット

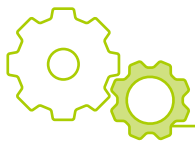
今年も毎年恒例のフリーマーケットが、枚方キャンパスを会場として開催されます。関西でも最大級規模の約200店舗が出店予定で、学舎を囲んで多彩な店舗が立ち並び姿は圧巻です。毎年多数の来場者が詰め掛ける同イベントに、ぜひお越しください。隠れたお宝が見つかるかも…。



毎年ぎわうフリマ会場



さまざまな体験ブースを用意しています



工学実感フェア2012 を開催

10月27日、28日の2日間、大宮キャンパスでは「チャレンジ、日本。一夢をかなえるひとに」をテーマに工学実感フェア2012を開催します。地域社会に「理科好き」、「工作好き」の子どもたちを育てようと昨年に続き実施するイベントです。小・中学生やその保護者などを対象にキャンパスを開放します。

約70もの体験等のプログラム出展のほか、ミニソーラーカー、電動四輪バギー等の試乗体験、「テクノ・フォーラム」と題して最新の自動車や飛行機の製作に携わる方々の講演を行います。

また、「ソーラーカープロジェクト」や「ロボットプロジェクト」の各種大会での活躍や学内廃棄物を利用してリサイクルエネルギーを活用する「OITキャンパスエコプロジェクト」など本学の新しい動きや学術研究を知ってもらえるさまざまな催しを予定しています。ぜひとも本学の今を実感してください。



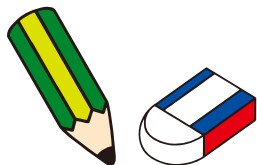
昨年のイベントの様子



工作・実験フェア2012 ～たくさんの小学生が来学しました～

9月1日、大宮キャンパスでの恒例行事「工作・実験フェア2012」を開催しました。大学の教員や学生たちの指導で、近隣の小学生に工作・実験を体験してもらい「世のため、人のため、地域のために」を建学の精神とする本学が、地域貢献を通じて「理科好き」、「工作好き」の子どもたちを育てようと企画、実施されたものです。

当日は、前年のプログラム数を上回る多種多彩な79もの体験プログラムが用意されたこともあってか、小学生とご家族のみならず、約3,500名の方々にご来場いただき、キャンパス内は活気に包まれました。さまざまな工作や実験に取り組む子どもたちの真剣なまなざしや、たくさんの笑顔があちこちで見られ、本学の目指す実践的教育を体現する「ものづくり」体験を通じて、本学ならではのプログラムに触れてもらった1日となりました。



レンズを使って望遠鏡を作成



木箱のオルゴールに色づけ



紙粘土で遊ぶ

留学生が1泊2日で日本文化を体験 ～今年もバディ学生が参加～

本学に在籍する留学生が日本文化を体験する留学生見学会を9月11日から1泊2日で実施し、教職員を含む49名が白浜(和歌山県)の旅を満喫しました。今年もボランティアで留学生を支援するバディ学生2人にも参加してもらい、互いに交流を深めました。

1日目は海南市にある中野酒造でお酒造りを見学し、昼食後は備長炭を使用した風鈴作りを体験しました。また、夕食後の懇親会では留学への思いなどを語り、国籍を問わず大いに盛り上がりました。

2日目は白浜の名所千畳敷を見学し、とれとれ市場ではまぐろの解体ショーを見学しました。昼食後は和歌山城敷地内にある茶室で茶道の体験をし、その後、和歌山城を思い思い自由見学して帰阪しました。

この2日間を通じて留学生同士の交流が深まったことはもちろん、日本人学生との交流も図られ、各々が日本の文化や食事、自然などを体感できた思い出の旅となりました。



千畳敷で集合写真



ソーラーカープロジェクト 『鈴鹿サーキットを激走』

8月3日～4日三重県の鈴鹿サーキットにおいて開催された「FIA ALTERNATIVE ENERGIES CUP ソーラーカーレース鈴鹿2012」に、ソーラーカープロジェクト「TEAM REGALIA」が出場しました。この大会は1周5.8kmのコースを5時間の制限時間内で何周できるかを競うレースです。

大会当日は天候にも恵まれ、気温35度・車内温度70度近くになる中、文字通りの熱戦が繰り広げられました。

一時は5位まで順位を上げましたが、最終結果は47周走り25チーム中13位という成績で大会を終えました。

プロジェクトメンバーは「来年は新素材のカーボンを使用した車体を作り必ず表彰台を狙います!!」とリベンジを誓ってくれました。



鈴鹿を果敢に疾走

フォーミュラプロジェクト 『念願の“完走”を目指して』

9月3日～7日静岡県にある小笠山総合運動公園エコパにおいて第16回全日本学生フォーミュラ大会が実施され、学生フォーミュラプロジェクトが参加し、総合順位15位(82チーム中)と昨年の37位を大きく塗り変える結果をだしました。

同大会は、フォーミュラスタイルの小型レーシングカーを、企画・設計・製作したものを持ち寄り、大会では車の走行性能だけでなく、車両コンセプト・設計・コスト審査など、ものづくりの総合力を競うものです。

プロジェクトメンバーは、プロジェクト発足からの経験を活かし、大会ごとに順位を上げていっています。

来年度も今回の結果に満足することなく、更なる高みに向かってがんばってくれることでしょ。



見事な走りを見せました

人工飛行機プロジェクト 『鳥人間コンテスト2012』出場

7月29日、滋賀県の琵琶湖で開催されたIwataniスペシャル「鳥人間コンテスト2012」に人力飛行機プロジェクトチームが出場し、「人力プロペラ機ディスタンス部門」で6位(11組中)の成績を残しました。

今年は、滑空機よりも難易度が高いプロペラ機に挑戦し、記録は525.89メートルで彼らが今回目標としていた500メートルを上回る距離を飛ぶことができました。フライト後、パイロットのサウジアラビア留学生のアルヒンディ ヤシール アハミド君(M4)が応援席のある湖岸に無事帰還し、応援に駆けつけた同国からの留学生たちに真っ先に駆け寄り祝福されて、「フライト前に皆さんの声援が聞こえ、頑張れました」と感謝の気持ちを述べると、本学の学生、教職員や保護者の方々から暖かな拍手が起こりました。



帰還後、友人たちから祝福されるヤシール君

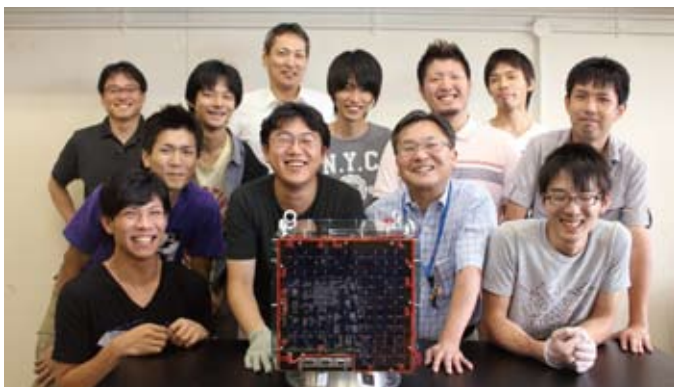
旧川上東小学校リノベーションプロジェクト実施

8月16日～31日、工学部建築学科と空間デザイン学科の学生約30人が参加して、奈良県川上村の旧川上東小学校のリノベーションを実施されました。本プロジェクトは2010年7月26日に本学と川上村で締結した「連携・協力に関する協定」に基づき実施されるさまざまな活動のひとつです。

今回のリノベーションでは昨年の春と夏休みに行った、小学校の教室を宿泊室に改修する工事を引き続き行いました。川上村産の杉材をふんだんに使用して温かみのある場に改修しました。3部屋の宿泊室を完成させ、これまでの工事と合わせて6部屋を造り上げました。完成した施設は本学の環境教育拠点として利用でき、川上村の施設として一般の方々にも利用される予定です。



リノベーション作業の様子



PROITERESを開発した学生と教員たち

人工衛星プロジェクト 『小型人工衛星『PROITERES』が宇宙へ!』

9月9日13時23分(現地時間:同日9時53分)、多くの企業の協力をいただき、学生たちが中心となって研究、製作した小型人工衛星「PROITERES」が、インド・インド宇宙研究機関サティッシュ・ダワン宇宙センターから打ち上げられました。また打ち上げから約18分後には宇宙空間で打ち上げロケット「PSLV-C21」から北極と南極を結ぶ極軌道上に分離されました。打ち上げ当日、大宮キャンパスの多目的室に設けられたパブリックビューイングには、打ち上げの様子を見守ろうと「大阪工業大学・電気推進ロケットエンジン搭載小型スペースシッププロジェクト(愛称:PROITERES<プロイテレス>)」で「PROITERES」の開発に取り組んできた学生たちをはじめ、学生たちを指導していただいた企業関係者の方々、教職員など約70人が集まり、現地の様子を映し出したスクリーンに見入りました。「PROITERES」を載せたインドのロケット「PSLV-C21」に点火され、打ち上がっていく様子がスクリーンに映し出されると、会場からは大きな拍手と歓声が沸き起きました。

今回打ち上げが成功した「PROITERES」の開発は、学生や教員らが2007年から学部・学科横断型で取り組んできたものです。「PROITERES」は一辺30センチの立方体で、最大の特長は、電気エネルギーを使う「電気推進ロケットエンジン」を搭載していることです。50キログラム以下の「超小型人工衛星」へのこのエンジンの搭載は世界初の試みで、衛星が地上からの指令を受けて自力で軌道を変えながら宇宙空間を動力飛行することをめざします。

今後の「PROITERES」の動きなどは、同プロジェクト公式ページ <http://www.oit.ac.jp/elc/~satellite/>で随時お知らせします。

知的財産学部 創設10周年記念シンポジウム

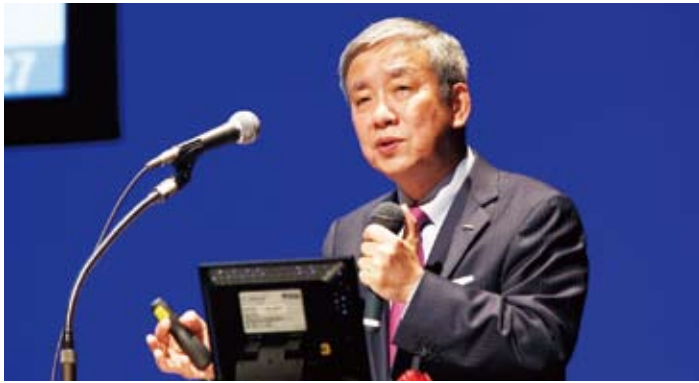
9月28日、学園創設者・片岡 安氏が設計した学園ゆかりの地である中之島公会堂(大阪市北区)において、知的財産学部創設10周年を記念したシンポジウムが日本経済新聞社と共催で開催されました。

テーマは「知的財産からみたグローバル時代に求められる人財育成」と題し、まずは基調講演として講師にオムロン株式会社取締役副会長の立石文雄氏を迎え、自社の事例を引きながらグローバル時代に求められる企業経営と人財育成について語っていただきました。

続いて奥村洋一氏(武田薬品工業株式会社知的財産部長・日本知的財産協会理事)、内山俊一氏(内閣官房知的財産推進事務局)、田浪和生本学知的財産学部長・研究科長と3名のパネリストを招いて石井 正(本学名誉教授・前知的財産学部長・研究科長)コーディネーターのもとにパネルディスカッションが繰り広げられ、産官学からそれぞれの立場による人財育成の必要性が熱い口調で語られました。

会場を埋めた満員の聴衆、学生諸君は真剣にメモをとりながら最後まで討論に耳を傾け、万雷の拍手の中、シンポジウムは閉会しました。

なお、シンポジウムの内容は、近日中に日本経済新聞の日経ユニバーシティ・コンソーシアムの記事で紹介されます。



自社の事例をまじえて語られる立石氏

第1回テクノフロンティアを開催

9月20日、本学工学部電子情報通信工学科は、パナソニックシリコンバレー研究所所長のジャンクロード・ジャンカ氏を講師に迎え、大宮キャンパスにおいて第1回「OITテクノフロンティア」を開催し、学生や企業関係者など約150人が聴講しました。

講演では、同氏から「イノベーションはなぜ起きたかーシリコンバレー最前線」と題して、イノベーションに必要なデザイン思考、顧客開発、短期間で部分的に機能を完成させるソフトウェアの開発手法であるアジャイル開発などについて、シリコンバレーでの事例を交えて紹介いただきました。

講演を通じて、失敗を恐れずにチャレンジを続けること、失敗の中から多くを学ぶことの大切さについて学生たちに訴えたほか、新しいアイデアをゼロから創出するだけでなく、既存のアイデアを借りてイノベーションを起こすことができる可能性についても講演されました。



熱心に講演を聴く学生や企業の方々

カウンセラーのひとり言 努力は大切…?

カウンセラー 小山 智朗

私は「努力すれば夢は叶う」というのはウソと思っています。なぜなら、努力しても夢が叶わないことも多いからです。いくら頑張っても、羽が生えて飛べないように。

それでも、努力は大切だと思っています。4つ理由があります。

①『結果が伴う時もあるから』です。

いつまでも何もせず「やればできる」と言うだけの人は、傷つかないけれど、望む結果を得ることもありません。

②『結果が伴うと喜びが倍増するから』です。

「万年補欠でも、毎日素振りして、初めて試合でヒットを打てた！」って、心臓が爆発するほどの嬉しさでしょう。

③反対に『結果が伴わない時、限界を知れるから』です。

いくら努力してもできない事実と直面するのは傷つきますが、その「痛み」を受け入れると、他の人の「できなさ」にも暖かくなれると思っています。

④さらに『その限界を超えようとするれば、強さに近づけるから』です。

相談に来ていた運動も勉強も苦手で無気力だった少年が、「僕はやってもできんことがあるけど、やるだけやるわ!」と言い残し、その後、苦手なことにも果敢に挑んでいきました。「やればできる」と言うだけの人や、できることだけをやる人より、彼ははるかに「強い」と思いませんか。

心理学アラカルト お祭り

カウンセラー 西浦 太郎

秋も始まり、学園祭が近づいていますが、みなさんいかがお過ごしでしょうか。

さて、今回は、お祭りについて書きたいと思います。お祭りは、普段の時間や勉強に追われる生活から解放され、参加者が赴くままに参加でき、非日常的な空間といえます。

しかし、お祭りで参加者が本能のままに動くとは祭りは無法地帯になり、思わぬ怪我や事故が起きます。この意味で、しっかりと日時・場所という枠組みを決め、その中で祭りを準備したり、祭りに参加することが大

切になります。しかし、逆にルールが厳し過ぎると、今度は、自由なところの動きや遊びがなくなってしまい、味気ない場になってしまいます。良い祭りは、現実と遊びの微妙なバランスが取れているのかもしれませんが。英国の児童精神科医のD.W.ウィニコットは、人間にとっての遊びの重要性を指摘し、子どもだけでなく、大人も遊べない状態が続くと、こころが病むとしています。日常でいかに自分なりの遊びや祭りを創造できるか、これは忙しい現代に生きる人にとって大きな課題なのかもしれません。



体育会本部がフレッシュマンキャンプを開催

6月30日～7月1日、兵庫県神崎郡にあるグリーンエコー笠形で体育会フレッシュマンキャンプが実施されました。参加者は体育会22団体約100人が参加しました。

フレッシュマンキャンプの目的は、体育会に所属しているクラブ員同士の交流はもちろん、社会人基礎力(基本的なマナー、踏み出す力、考え抜く力)の構築を目的として毎年実施しているもので、1泊2日のキャンプの中で、薬物の恐さを知る『薬物乱用防止講演会』や、赤十字社による救命救護における初期対応の重要性を学ぶ『救命救護の実習』、チームで働く力を養うレクリエーションとして『バスケットボール・ドッジボール・飯盒炊さん』等を実施しました。

参加者たちは、体育会の絆を深めるとともに、『今後、クラブの看板を背負っていくんだ!』という決意のもと真剣な表情でプログラムを受講していました。



レクリエーション後、腹ペコのクラブ員たち

文化会本部が文化会夏期リーダーズキャンプを開催

文化会の夏期リーダーズキャンプが9月6日～7日の2日間にわたり兵庫県篠山市のVIPアルパインローズ・ビレッジで実施されました。当日は、文化会の所属団体に加え体育会本部、応援團、城北祭実行委員会および情報科学部クラブサークルCreative NGら総勢140名がキャンプに参加しました。

1日目はグループに分かれて、体育館やグラウンドでドッチボールやアルティメットなどのレクリエーションをみんなで汗を流しながら楽しみ、夕食後の懇親会では所属団体の枠を超えて交流を深めました。2日目は系統別会議や部長会議など城北祭に向けて活発に意見が交わされました。また、就職課長によるクラブ学生向けの就職講演会も実施され、クラブ学生の強みや就職率など就職活動をするうえでの貴重なお話をいただき、学生らは熱心にメモをとっていました。最後の質疑応答では就職活動を控えた3年次生だけでなく、下位年次の学生からも質問があり、将来のリーダー候補生たちの前向きな姿勢が印象的でした。



レクリエーションでの風景



みんなで集合写真

クラブピックアップ

情報科学部：空手サークル

「空手」と聞いて、みなさんどんなイメージをしますでしょうか。練習が辛い、痛い、怖いなどのイメージを持ちがちですが、私たち空手サークルはまず『楽しむ』ということを第一に考えています。空手は体を動かすだけでなく、相手を重んじるような考え方があります。このことは今後の就職活動や社会人になってからもきっと役に立つはず。空手サークルでは豊かな人格を形成するために礼儀からひとつずつお教えます。

空手に少しでも興味がある、体を動かしたい方、ダイエットしたい方、大歓迎です。私たちは大学から空手を始めた初心者ばかりですので、経験が無くても心配ありません。

少しでも興味がある方は一緒に汗をかきましょう。

部 室：クラブハウス1-2 活動場所：211多目的室など
活動日時：火・金(16:40～19:00)



部長 和田堯也(IS3)



クラブ活動状況報告

今号で掲載しているクラブの他、下表のとおりたくさんさんのクラブがさまざまな行事や大会で活躍しています。今後もいろいろなクラブ活動状況をリリースしますので、ぜひご期待ください。

▶文化会

クラブ名	大会・行事名	日程	場 所
土木文化研究部	測量コンテストIN高知工科大学出場	8/26	高知工科大学(高知県香美市)
機械工学研究部	川崎ロボット競技大会出場	8/24～26	場所:川崎市産業振興会館(神奈川県川崎市)
応用化学研究部	旭区民まつりイベント参加	8/25	旭公園グラウンド(大阪市旭区)
環境工学研究部	川上村環境調査実施	8/7-8	川上村東小学校(奈良県川上村)
写真研究部	学園校友会懇親会に撮影協力	7/29,8/4	神戸商工貿易センターなど(神戸市中央区)
演劇部	三大学合同プロデュース公演	9/8-9	アトリエ S-space(大阪府城東区)
茶道部	月見茶会	10/5	総合部室センター茶室(大宮キャンパス)
鉄道研究部	旭区民まつりイベント参加	8/25	旭公園グラウンド(大阪市旭区)
ユースホステル部	他大学合同後期交歓会参加	10/6-7	大阪府立青少年海洋センター(大阪府泉南郡)
将棋部	平成24年度終期個人戦予選出場	10/7	大阪市立大学(大阪市住吉区)
ボランティア教育研究会	なら燈火会2012に協力	8/10	奈良公園など(奈良県奈良市)
軽音楽部	ジョイントライブ実施	9/30	太陽と虎(神戸市中央区)
〃	〃	10/20	THHALL(大阪府吹田市)
〃	定期演奏会実施	10/7	amHALL(大阪市北区)
マンドリン部	学園校友会懇親会に演奏参加	6/16	学園本部研修棟(大宮キャンパス)
ウインドアンサンブル	吹奏楽の日に演奏参加	9/23	JR京都駅(京都市下京区)
OCF軽音楽部	あざひ菊まつりに演奏参加	11/4	城北公園(大阪市旭区)

▶体育会

クラブ名	大会・行事名	成績等
陸上競技部	三工大戦	総合第2位
空手道部	第52回糸東会全国選手権大会	団体第3位・個人組手(無差別級)ベスト8
漕艇部	関西選手権漕艇大会	男子新人エイト:準優勝
洋弓部	関西学生新人アーチェリー30mW記録会	2位(個人)
〃	千島杯	1位(個人)
〃	関西学生フィールド大会	3位(個人)
サイクリング部	SHIMANO-SUZUKA国際ロード	5ステージ4ステージ・タイムトライアル:優勝(個人)
準硬式野球部	新人戦	優勝
硬式野球部	近畿学生野球連盟秋季リーグ戦(I部:全6大学)	6勝6敗0分勝ち点2
バドミントン部	関西学生バドミントン秋季リーグ戦	男子4部昇格・女子5部昇格

※3.リーグ戦等の成績は10月5日現在のものとなります。

コミュニケーションマーク・ タグライン・ロゴタイプを制定

2012年10月、学園が創立90周年を迎えることを機に、その歴史と伝統、建学の精神を引き継いで教育・研究に力を注ぐ本学の特色と強みを確認し、将来にわたって発展を続けるために、ユニバーシティ・アイデンティティ(UI)活動を進めています。その一環として、新たな大学像を広く社会に伝えていくためのコミュニケーションマーク・タグライン・ロゴタイプを制定しました。これにより、大阪工業大学(Osaka Institute of Technology)がグローバル社会に対応できる「人にも地球にもやさしく、幅広く社会とつながる大学」として国際的なブランドとなって発展するように、広く社会に伝えていきます。



旭区民まつりに 本学から4クラブが参加

8月25日、大宮キャンパスのある旭区での恒例行事『第38回旭区民まつり』が開催され、今年も本学文化会から応用化学研究部、鉄道研究部、ウインドアンサンブル、そして、情報科学部クラブサークルからジャグリングサークルの4団体が参加しました。

旭区民ホールで行われたプレコンサートでは、ウインドアンサンブルが『東京ブギウギ』などを演奏。会場からのアンコールで同クラブと旭高等学校の生徒数名が合同で『勇気100%』を演奏し、コンサートを締めくくると、場内を埋め尽くした地域の方々から盛大な拍手がありました。

その後、メイン会場の旭公園グラウンドへ場所は移動し、応用化学研究部は子供を対象とした人イクラとスライムづくりの体験コーナー、鉄道研究部は鉄道模型の展示と運転体験、ジャグリングサークルは特設ステージでボールや箱などを使ったショーを披露するなど、会場は大いに賑わいを見せ、本学の課外活動を地域にアピールするとともに近隣住民との交流を深めた一日となりました。



日頃の練習の成果を披露しました



子どもたちがたくさん訪れました

常翔ウェルフェア★ニュース 食生活を楽しく見直す イベントを実施しました!

“食生活を見直して健康的な生活を送ってほしい”という願いを込めて、様々なイベントを実施しました。

第1弾は「食育フェア」(7月12日・13日)。フードモデルを手にとって普段の食事の栄養バランスをチェックする食事診断、塩水・砂糖水・水道水を飲み分ける味覚チェックなど、楽しい企画にたくさんの学生が訪れました。

そして第2弾は「プチ料理教室」(7月26日)。一人暮らしの学生を中心に簡単に栄養満点な料理を知ってもらおうと、健康体育教室と保健室の協力のもと実施し、約80人の1年生が参加しました。当日は、管理栄養士による栄養指導のほか、管理栄養士を目指して勉強中の他大学生5人が「超お手軽タンドリーチキン」を調理指導するなど、楽しいイベントとなりました。

つつい忘れがちな日々の食事について楽しみながら見直す機会となりました。



ゲーム感覚で栄養診断



簡単に美味しいタンドリーチキンができました

薬物乱用防止キャラバンカー登場!

薬物乱用防止に係る啓発イベントとして、7月19日～20日、大宮キャンパスと枚方キャンパスの構内に財団法人麻薬・覚せい剤乱用防止センターの薬物乱用防止キャラバンカーが設置されました。

本イベントは、近年大学生等の若年層による薬物乱用事件や被害が多発するという社会問題を受け、薬物乱用防止に関する正しい知識をつけてもらうことを目的として毎年実施されています。キャラバンカーは展示・映像ブースが設置されているほか、タッチパネル式のクイズなども備えており、シンナーや覚せい剤等の薬物乱用防止について分かり易く学ぶことが出来ます。

両キャンパス併せて約100名にのぼる参加者から「薬物乱用の怖さがよくわかりました」との声が多く寄せられ、薬物乱用防止の啓発活動を推進する貴重な機会となりました。



キャラバンカー展示ブース内の様子

工大流就職支援

日本経済新聞社がまとめた「人事トップが求める新卒イメージ調査」で、学生時代の経験・実績のうち、高く評価のできる項目の1位は「専門の勉強に打ち込んだ」、次いで2位が「サークル・クラブ活動で実績を残した」、3位に「語学力を高めた」となっていた。やはり、学業と課外活動をしっかりと両立させた人物が好まれるようだ。ちなみに、本学の昨年度の卒業生でサークル・クラブ活動に所属していた学生就職率は全体の就職率より3ポイント以上も上回っており、調査のとおりといえる。

就職 NEWS Vol.07

学生課ではクラブ・ボランティアの活動ならびに設備の充実を図りながら、学生のクラブ加入を推進し、年々増加させている。

語学力については神田外国語大学と連携協定を結び、同大学のネイティブスピーカーの教員がLanguage Learning Center(通称:LLC)に常駐し、国際社会で活躍できるグローバル人材育成のための語学教育を図っている。

専門教育・課外活動・語学教育を充実させて、今、社会が最も求める人材の育成を進めていく。工大流就職支援実施中。